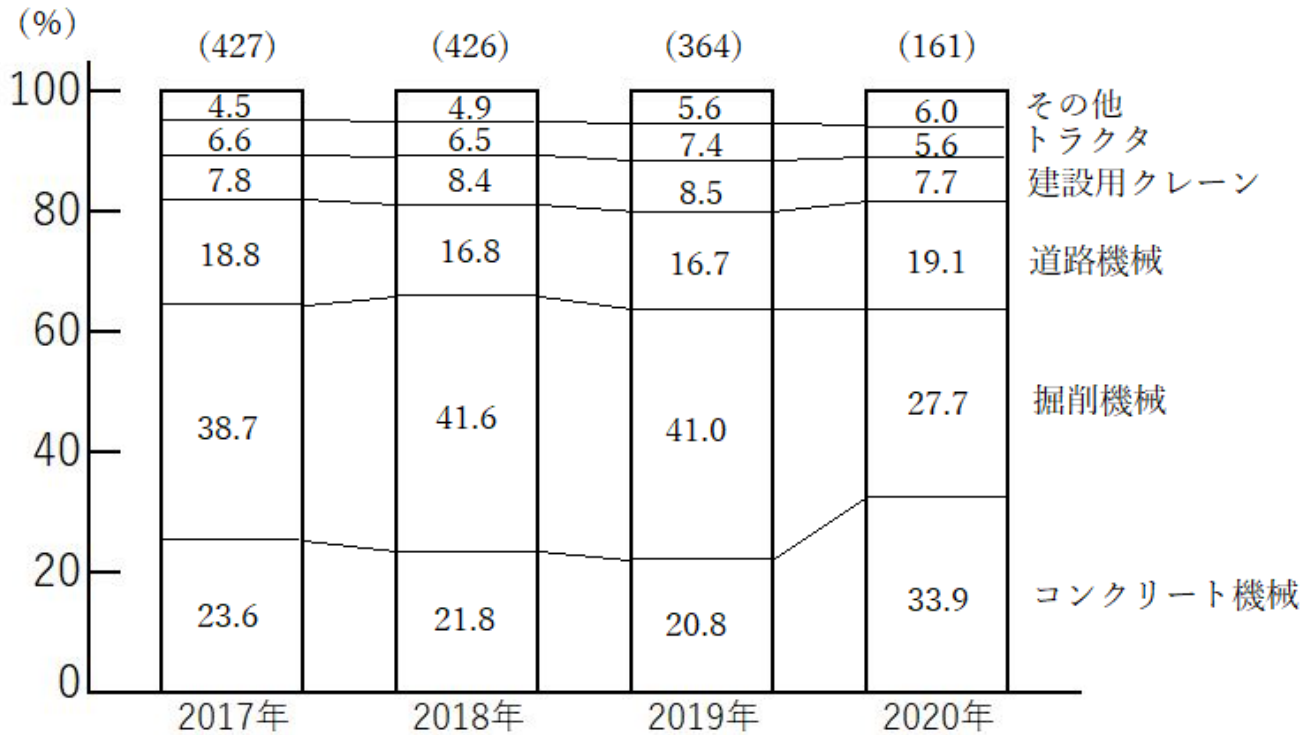


【007】 次の図から正しくいえるのはどれか。

ある国における建設機械の機種別生産台数の構成比の推移



(注) ( ) 内の数値は、建設機械の機種別生産台数の合計(単位：千台)を示す。

- 1 2017年から2019年までの各年についてみると、掘削機械の生産台数に対する道路機械の生産台数の比率は、いずれの年も0.45を下回っている。
- 2 2017年から2020年までのうち、建設用クレーンの生産台数が最も多いのは2019年であり、最も少ないのは2020年である。
- 3 2018年におけるトラクタの生産台数を100としたとき、2020年におけるトラクタの生産台数の指数は、30を下回っている。
- 4 2018年から2020年までの3か年における掘削機械の生産台数の累計は、360千台を上回っている。
- 5 2020年の建設機械の生産台数を機種別にみると、前年の生産台数に対する比率が0.6を上回ったのは、コンクリート機械と道路機械である。

2018年 =  $426 \times 0.416 = 177.216$     2019年 =  $364 \times 0.41 = 149.24$     2020年 =  $161 \times 0.277 = 44.597$   
 $177.216 + 149.24 + 44.597 = 371.053$  とこれが正しい。

1 2017年 =  $18.8 \div 38.7 \approx 0.485$  と2017年が上回っている。

2 2017年 =  $427 \times 0.078 = 33.306$     2018年 =  $426 \times 0.084 = 35.784$     2019年 =  $364 \times 0.085 = 13.685$   
2020年 =  $161 \times 0.077 = 12.397$  と最も多いのは2018年である。

3 2018年 =  $426 \times 0.065 = 27.69$     2020年 =  $161 \times 0.056 = 9.016$   
 $9.016 \div 27.69 \approx 0.325$  と下回っていない。

5 2019年

その他 =  $364 \times 0.056 = 20.384$     トラクタ =  $364 \times 0.074 = 26.936$     建設用クレーン =  $364 \times 0.085 = 30.94$   
道路機械 =  $364 \times 0.167 = 60.788$     掘削機械 =  $364 \times 0.41 = 149.24$     コンクリート機械 =  $364 \times 0.208 = 75.712$

2020年

その他 =  $161 \times 0.06 = 9.66$     トラクタ =  $161 \times 0.056 = 9.016$     建設用クレーン =  $161 \times 0.077 = 12.397$   
道路機械 =  $161 \times 0.191 = 30.751$     掘削機械 =  $161 \times 0.277 = 44.597$     コンクリート機械 =  $161 \times 0.339 = 54.579$

その他 =  $9.66 \div 20.384 \approx 0.47$     トラクタ =  $9.016 \div 26.936 \approx 0.33$     建設用クレーン =  $12.397 \div 30.94 \approx 0.40$

道路機械 =  $30.751 \div 60.788 \approx 0.51$     掘削機械 =  $44.597 \div 149.24 \approx 0.30$

コンクリート機械 =  $54.579 \div 75.712 \approx 0.72$     0.6を上回ったのは、コンクリート機械のみである。